

# つるせ西だより



～今月の特集～  
鶴瀬西交流センター  
フェスティバル

富士見市マスコットキャラクター「ふわっぴー」

第126号(10月号) 2017. 10. 1

編集: 鶴瀬西交流センターだより編集委員会

発行: 富士見市立鶴瀬西交流センター

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3575-1 TEL:049-251-2791 FAX:049-255-9707

## 鶴瀬西地域の風景 126

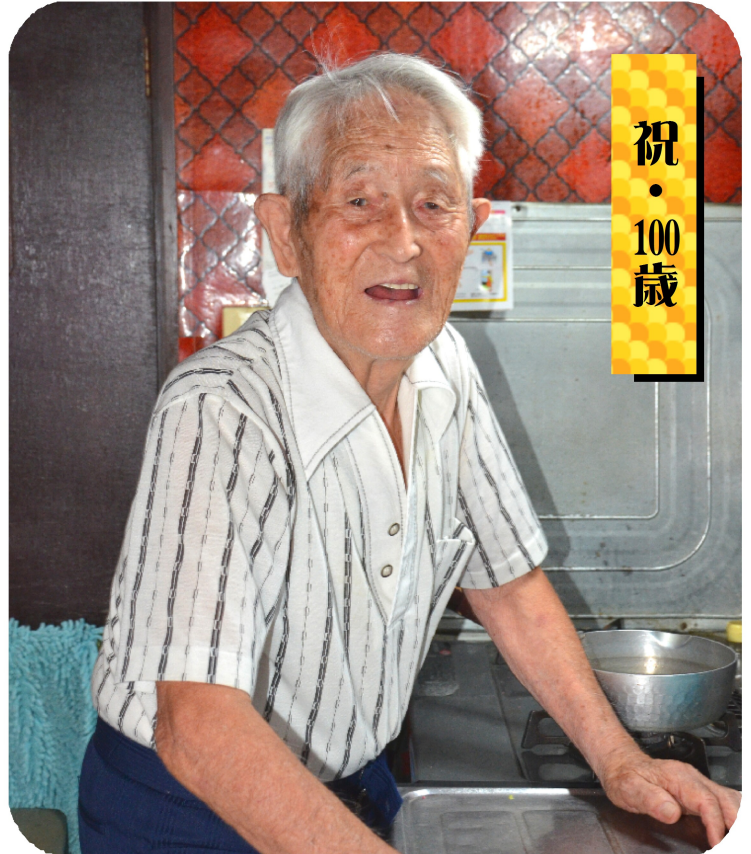
### スーパーおじいちゃん(関沢2)

100歳を超えても、独居で自立生活をされている田村敏雄さんをご紹介します。大正6年東京生まれ。体重は50kgとちよつと小柄な温厚なおじいちゃん。

現役時代は駐留米軍のキャンプ地で専用バスを運転。その後、謙虚な人柄が認められ、印刷会社社長車の運転手を25年間務めた。

洋画・カラオケが大好き、図書は週に2冊を必読。筋力が衰えたと脇のダンベル(1kg)を持ち上げてみせた。昨年、転倒事故で怪我をしてから愛用の自転車はやめたとのこと。金言を伺つと、冷蔵庫に貼った白紙に「面倒臭がるな 張合いを無くすな 孤独に耐えろ」とあった。

例年、敬老会にはご夫妻で出席し自慢のノドを披露されたが、老老介護で支え続けた奥様を4月に亡くされたそうだ。尊兄の無病息災を願つ。(撮影・文/川上喜久治編集委員)



祝・100歳



## まちの話題

### 子どもたちがラジオ体操

関沢2丁目旭子ども会育成会が8月22日(火)から3日間、早朝7時半からラジオ体操を行いました。丸池集会所子ヒッコ広場には児童50人超が集まり、さわやかな空気の中で第一・第二を行いました。最終日は庭の草むしりをやり、参加賞のノートとアイスをもらい、ハンコを押してもらって帰りました。



### つるせ台まつり初開催

8月5日(土)、つるせ台小学校校庭にて「つるせ台まつり」が開催されました。市川倫生実行委員長の「地域の絆を強めたい」というあいさつで始まり、ステージでの催し物、模擬店、工作のコーナーなどが盛況でした。これから西地域の夏の風物詩のひとつになるでしょう。



### まちかどウォッチング

信号機(大字鶴馬)

鶴瀬駅西口から交流センターに向かう道の交差点の

横断歩道に、信号機の押しボタンからピコピコと小さな音が出ています。これは目の不自由な人が押しボタンの場所が分かるようにしてある装置です。ごく小さな音ですが、途切れなく鳴動しています。信号機には、青信号の時間を延長する機能を持ったものもあり、ユニバーサルデザインのものが増えていくって欲しいと思います。(熊井)